2020(令和2)年度 第1回コンクリート常任委員会議事録 (案)

日 時:2020年 5月20日(水)14時00分~15時00分

場 所: WEB 会議

出席者:下村委員長,加藤幹事長,綾野,石田,岩城,岩波,上田(隆),上田(多),氏家,内田, 鎌田,河合,河野,小林,佐藤,菅侯,田中,谷村,津吉,二井谷,二羽,濵田,原田,久田,

細田,本間,前田,丸屋,宮里,横田,渡辺の各常任委員,大内,古市,牧,山路の各常任委員

兼幹事, 小川(事務局)

配付資料:

- 1-0 2020(令和 2)年度 第1回 コンクリート常任委員会 議事次第
- 1-1 コンクリート委員会 委員構成
- 1-2 2019(令和元)年度 第6回コンクリート常任委員会議事録(案)
- 1-3 2020 年度 コンクリート委員会・常任委員会 開催予定
- 1-4 示方書改訂小委員会・設計編・委員構成
- 1-5 示方書改訂小委員会·施工編部会·委員構成
- 1-6 示方書改訂小委員会·維持管理編部会·委員構成
- 1-7 土木材料実験指導書編集小委員会·委員構成(案)
- 1-8 2019 年度コンクリート委員会予算執行状況
- 1-9 コンクリート構造物の耐凍害性確保に関する調査研究小委員会・委員構成
- 1-10 プレストロンクリート黎明期に建設された茂喜登牛水路今日の解体調査研究小委員会委員構成
- 1-11 6月以降の講習会について
- 1-12 2019 年実績の委員会活動度個別調査書
- 1-13-1 RC 示方書電子化に向けての動き
- 1-13-2 bookend を使った電子書籍配信サービス案
- 1-14 学会の新型コロナウイルスに関する対応について
- 1-追加 石炭ガス化スラグ細骨材を用いたコンクリートの設計・施工研究小指針会・委員構成

議 事:

1. 委員長挨拶

下村委員長より、第1回常任委員会開催にあたっての挨拶があった. 主な内容は以下の通り.

- ・新型コロナウイルスの関係で、昨年度の第6回の常任委員会は延期の判断した後、結果として メール審議となり、今年度の第1回については、このようなWEBでの開催となりました。
- ・皆様も、個人や大学の運営など大きな影響を受けていることと思います.
- ・しかし、最近は少し収まりも見えはじめ、世界もこれに適合しつつあるようですので、コンクリート委員会の運営についても適合していきたいと思っています.
- ・我々が対象としている、インフラは長期にわたって必要なものですし、自然災害もいつ起きるかわからない状況は変わりありませんので、本委員会としては、ぶれることなく、実直に活動を進めたいと考えていますので、できる範囲でのご協力を引き続きお願いします。

2. 新委員の紹介(資料 1-1)

下村委員長より、資料に基づき常任委員の交代について説明があった.

田中氏は所属の変更,清水建設は名倉氏から前田氏に引継ぎ.

前田氏より,画面を通じて挨拶があった.

3.2019年度 第6回コンクリート常任委員会議事録(案)の確認

加藤幹事長より,前回常任委員会の議事録(案)(資料 1-2)の確認があり,特に意見はなく承認された.

4. 2020 年度コンクリート委員会・常任委員会 (資料 1-3)

加藤幹事長から、2020年度の開催予定について周知がなされた.

- ・第2回はJCIが開催されないことから、当初予定の7/7から7/8に変更となっている.14時からの開催だが、実施の形態は、土木学会講堂または本日と同様にWEBで実施の可能性もある.
- ・9 月については、土木学会の全国大会の決定に基づき実施場所・形態を考えるので、決まり次第連絡する.

審議事項:

- 1. 第1種委員会の活動について
- (1) 示方書改訂小委員会 設計編部会/施工編部会/維持管理編部会(資料1-4, 5, 6) 下村委員長から委員構成について資料に基づき説明があり、審議の結果これを承認した.

2. 第2種委員会の設置について

- (1) 土木材料実験指導書編集小委員会委員構成(資料1-7) 下村委員長から委員構成について資料に基づき説明があり、審議の結果これを承認した.
- (2) 石炭ガス化スラグ細骨材を用いたコンクリートの設計・施工研究小委員会委員構成(追加資料) 岩城小委員長より、体制強化を目的に委員の追加について説明があり、審議の結果これを承認した. なお、委員会活動について下記の質疑があった.
 - ・石炭ガス化スラグ細骨材についてはJIS化の動きはあるのか. (河野委員)
 - →JIS化については既にほぼ決まっているので、このガイドラインについては、このJISとシームレスに進めていきたい. (岩城委員)

3. その他

・特になし

報告事項:

1.2019 年度コンクリート委員会予算執行状況(資料1-8)

加藤幹事長から資料を基に昨年度の決算について説明があった. 2020年度の予算審議は,次回の常任委員会にて審議予定.

- ・230示方書連絡調整小委員会はもともと2種委員会だったか. (河野委員) →はい, そうです. (加藤幹事長)
- 2. 第3種委員会の委員構成(資料1-9)
- (1) コンクリート構造物の耐凍害性確保に関する調査研究小委員会加藤幹事長から委員構成の変更について報告された.
- (2) プレストコンクリート黎明期に建設された茂喜登牛水路橋の解体調査研究小委員会(資料1-10) 加藤幹事長から、公募にて集まった委員構成の紹介があり、今後このメンバーで活動することが報告された.

3.報告会・講習会の開催予定(資料1-11)

(1)6月以降の講習会について

加藤幹事長より6月以降の講習会について説明があり、これに対し下村委員長から下記のコメントがあった.

・各委員会の成果とりまとめや発表の時期に、新型コロナウイルスの影響により色々とご不便、 ご迷惑をおかけしたが、柔軟に対応いただき関係者の皆様には感謝している.今後の活動に関して、 随時幹事団に相談して進めていただきたい.

4.その他

(1) 2019年度の活動度について(資料1-12)

加藤幹事長から資料により情報の共有がなされた.

- ・参加者数437、書籍購入者数16238の合計で16675であり、最も上の活動度ランクであった。
- (2) 示方書の電子化について(資料1-13)

古市幹事より示方書の電子化に関して下記の報告があり、質疑がなされた.

- ・昨年より活動を開始し、秋にアンケートを実施、その結果をもとに1月に専務理事ならびに出版 委員会担当理事と打合せを行い、次回の改訂に向けて電子化の検討を進めることになった.
- ・出版委員会で、調査の結果いくつかの電子書籍配信サービスをリストアップし、現在絞り込みのためのヒアリングを実施している.
- ・電子書籍配信サービスの1つとして、Bookendについて説明した.
- ・機能的には、アンケートでいただいた要求には対応できるが、オプションのものが多くコストとユーザビリティーのバランスを考えていく必要がある. (石田委員)
- ・今回は出版委員会も前向きになっているので、実現することを期待している. (下村委員長)
- ・規準関連小委員会でも電子化の検討を進めていたので、タスクフォースがあれば関係者を参画させてはどうか. (久田委員)
 - →山口小委員長に適任者を推薦してもらうように伝える. (加藤幹事長)
- ・電子化の際に関連資料に飛ぶようなリンクを張れると使い勝手が良い. (久田委員)
 - →アンケート結果にも同様な要望はあった. (石田委員)
 - →著作権やシステム構成等、難しい面もある. (古市幹事)
- ・検索はできるのか. (小林委員)
 - →検索は可能. (石田委員)
- ・一度購入したものがある時期で見られなくなるのは良くない. (内田委員)
 - →閲覧できる期間は、運営側で設定は可能である. (古市幹事)
- →意図的ではなく,当該システムが使えなくなる,例えば運営母体が事業撤退,倒産などの可能性もあり得る. (石田委員)

4. 学会の新型コロナウイルスに関する対応について(資料1-14)

現状では6月末まで、講習会などのイベントは延期・中止となっている.会議に関しては、土木 学会のWEBシステムを活用して実施してほしい.

- ・この学会方針の更新はされないのか. (石田委員)
 - →現在専務理事を中心に検討中であり、近日中に発信予定. (小川事務局)
- ・実施中の3種委員会について、コロナの影響で期間延長をお願いしたい. (佐藤委員)
 - →基本的には了承する方向であるが,幹事会に書類で申請してください. (下村委員長)

<u>5.</u> その他

コンマット (ConMat'20) を企画していたが、コロナの関係で中止となった. 論文は投稿いただいており、プロシーディングスは発刊する. ご協力いただいた方に感謝します. (小林委員)

最後に、下村委員長から、「今年度の第1回常任委員会を、WEBで初めて実施したが、決議事項は決められ、情報もちゃんと伝えられたと思う.皆様のご協力に感謝します.引き続き安全に留意してください.」という締めの挨拶があった.

次回開催:

加藤幹事長より、7月8日(水) $14:00\sim17:00$ 土木学会講堂もしくは WEB で開催予定であることが報告された。次回もペーパーレスで開催予定。議題がある場合は6月25日(木)までに幹事団に提出する。

以上

【記録:古市 耕輔】